

Q.(数学標準問題精巧 2B p235 103)

2 の解説  $c=1$  までは分かりましたが、そこから先が分かりません。

A. まず、 $a$  の値は求まっているので  $f'(x)=0$  の二次方程式の解の公式を用いることで  $\alpha$  と  $\beta$  を具体的に  $b$  を用いて表すことができます。

次に(2)の条件について考えます。

P409 右側上から 11 行目の式で  $f(x)$  が  $x$  を用いて表されています。

この式のメリットは  $f'(\alpha)=0$  が使えて  $f(\alpha)$  を簡単に表せる点ですね。

この  $x$  に  $\alpha$  と  $\beta$  をそれぞれ代入して  $f(\alpha)$  と  $f(\beta)$  を出した後に  $f(\alpha)-f(\beta)$  を考えています。

あとは先ほど求めた  $\alpha$   $\beta$  を代入するだけです。絶対値を外す処理をして終了です。